

# 日港労連・港荷労協26春闘 速報第7号

(発行元) 日本港湾労働組合連合会書記局・港湾荷役事業関係労働組合協議会事務局  
住所 144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2 日港福3階 電話 03-3732-5503  
ホームページ <http://nikkororen.jp/> (発行人 古澤 隼実)

## 4/23 第3回港荷団交(通算6回目) 14,000円で基本合意 各個別労使追認合意を以て港荷労使正式妥結を確認

1. 第3回港荷労使団交(通算6回目)を4月23日、ロイヤルホールヨコハマにて開催した。
2. 冒頭、業側よりトップ交渉の申し入れがなされ、休憩を挟み労側は内部審議の結果これを承諾した。
3. トップ交渉後の再開団交において、港荷経協は統一での回答が基本という中で「適正な賃金を支払いたいという考えは全ての事業者に共通するものであり理解をして欲しい」と発言があった。団交前に組合幹部とトップ交渉をし、協議を重ねた結果、基準内平均月額。「14,000円」の表明を行い、各個別労使交渉の追認協議を以って、正式妥結とすることを申し入れた。  
各個別労使における合意を確認し、速やかに集計を行い次回の4月30日の第4回港荷労使団交へ向けて集計することを表明した。
4. 加えて労側より、65歳定年延長の履行についてと、退職金に関しても解決に向け専門委員会で協議することの確認を取り第3回港荷労使団交(通算6回目)を13時45分終了した。
5. 次回の第4回港荷団交(通算7回目)は4月30日(木)13時00分より、神戸ポートオアシスにて開催することを確認した。

以上